

よこぜき え み こ
横関恵美子 YOKOZEKI Emiko

看護学部 看護学科 助教
TEL : 088-665-9247

PROFILE 研究者略歴	DATA 主な業績
<p>■学位 修士(看護学)(四国大学/2016.9)</p> <p>■学歴 日本看護協会看護教育センター看護研修学校卒業(2009.4~2010.3) (認定看護師教育専門課程小児救急看護学科) 日本赤十字広島看護大学大学院看護学研究科日履修生(2013.10~2014.9) 四国大学大学院看護学研究科(修士課程)修了(2016.9)</p> <p>■主な職歴 日本赤十字社徳島赤十字病院就職(1993.4) 日本赤十字社徳島赤十字ひのみね総合療育センターに配置転換(2008.4) 日本赤十字社徳島赤十字ひのみね総合療育センター退職(2014.6) 学校法人四国大学看護学部看護学科助教「現在に至る」(2014.7)</p> <p>■専門分野 小児看護学、小児救急看護</p> <p>■現在の研究 医療技術の進歩や在宅医療の推進、法制度の変遷により、様々な健康問題を抱え家庭で生活する子どもが増加しています。家庭や地域で育児不安を抱えつつ子育てをしている親や子どもにとって、子どもの成長・発達をふまえた支援を得ながら疾患管理ができる環境調整のあり方について探求しています。</p> <p>■所属学会 日本小児看護学会、日本重症心身障害学会、日本看護学会、小児救急看護認定看護師会、日本看護学教育学会、日本小児保健協会、日本看護研究学会</p> <p>■担当授業科目 [学部] 家族看護論、小児看護学実習、フィールド体験実習、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ、小児看護方法論 [短期大学部] 子どもの保健Ⅰ</p>	<p>■出張授業 1) 徳島県立総合看護学校 非常勤特別職「小児看護学方法論Ⅱ」(対象:第一看護学科) (2013~現在に至る) 2) 公益社団法人日本重症心身障害福祉協会 中国四国重症心身障害認定看護師養成研修会「救急看護」(対象:看護師) (2012)</p> <p>■主な学会及び社会活動等 1) 日本赤十字社赤十字幼児安全法指導員(2008~現在に至る) ファミリーサポートセンター提供会員講習会や赤十字幼児安全法支援員養成講習会等での講師 2) 保育事業協議会保育士部会、保育所内研修会等での講師 (2012~) 3) 「東北地方太平洋沖地震」に対する徳島県支部救護班として災害救護活動(2010) 4) 重症心身障害児者療育キャンプ救護活動 (2010~2013)</p> <p>■主な研究論文・著書等 1) CAPD 腹膜炎、出口部感染を防ぐ指導(共著、2001、腎と透析51巻別冊 腹膜透析2001 300-302頁) 2) 嚥下障害のある患者への安全な経口摂取アプローチ-新チェックリストの有効性- (共著、2004、日赤医学56巻1号341頁) 3) 経鼻的胃管固定テープによるスキントラブルを防ぐために-個々の重症心身障害児者にあった適切なテープ選択-(共著、2010、日本看護学会論文集:小児看護40号 156-158頁) 4) 採血体験をする発達障害児へのプレパレーションツールの検討-多職種との連携の中での取り組み- (共著筆頭、2012、第31回徳島県看護学会集録集 21-24頁) 5) 医療的ケアが必要な子どもを育てる家族の社会資源に対する捉え方(共著筆頭、2012、日本重症心身障害学会誌37巻3号449-456頁) 6) 重症心身障害児(者)施設における急変時対応についての看護教育システムの構築(共著筆頭、2013、日本重症心身障害学会誌38巻3号515-520頁) 7) ストレングスに着目した急変時対応に関する相談対応-ケアパッケージの作成と使用した効果-(共著筆頭、2014、第44回日本看護学会論文集看護総合309-312頁)</p>